

山行報告書

作成:2011年7月25日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	将基頭山(2730m) [中ア]	目的[方法]	夏山
期間	2011年7月17(日)~18(月)	形態	小屋泊りハイキング
参加人数	2人		

行動記録:

◇7/17(日) 晴れ、涼風、

自宅(445) == 道の駅「平谷」 =0:30= 飯田山本IC(610) == 駒ヶ岳IC(610) [¥550] =コンビニ(645.700) == 桂小場(730,800) — 野田場(920) — 大樽小屋(1020,1030) — 合目(1115) — 胸突ノ頭(1230) — 茶臼山(1310.1325) — 胸突ノ頭(1350) — 西駒山荘(1420)

◇7/18(月) 晴れ

西駒山荘(420) — 濃ヶ池 (550.650) — 西駒山荘 (730.815) — 胸突ノ頭((828) — 信大コース分岐(930) — シラベ平管理小屋(950) — 望学台(1010) — 西駒山荘登山道標識(1100) — 木の橋(1109) — 堰堤(1110) — 林道(1125) — 桂木場(1145) =そば。温泉= R153=自宅

概念図:



アプローチ:

①駒ヶ根ICを出て左折、東へ500m走り、「北原」で左折して広域農道を北上する。中央自動車道小黒川PA近くの「ますみヶ丘」を西に曲がって小黒川沿いに走る。小黒川渓谷キャンプ場を過ぎて2kmほどで桂小場に到着する。桂小場まで舗装道路である。

登山口「桂小場」:

駐車場はバス展開場の中州を含めて15台程度は可能。案内図、あづまや、登山届ポストがある。水は登山道を20分歩いて「ぶどうの泉」で得られる。

水場: ぶどうの泉、野田場は登山道上、大樽避難小屋は2分ほどの処で得られるが、この時期枯れていた。

大樽避難小屋: 詰めれば10人ほど寝られる。トイレは別棟。

登山道:

全体的に踏み跡明瞭で下草が刈られている。胸突ノ頭から行者岩のハイマツ帯はガスった時は要注意。

信大コースは望学台分岐より「水無坂を経て桂木場へ」の標識に従い尾根を忠実に下る。ピンクのテープあり。大きな堰堤を越し河原を行くと直に林道にでる。自然林が残ったいいコースですが登りには使いたくない急坂が続く。

木曾駒周辺のテント場は頂上山荘のみでテント持参の場合は小屋の営業シーズンを外せば 水もありいいかも・・

感想:

茶臼山と濃ヶ池をメインに計画しました。お天気に恵まれ360度の展望とお花。山荘の若い小屋番の宮下さんに教えていただいた信大コースを歩くことができ充実した山行となりました。濃ヶ池の紅葉が楽しみです。

参加者名	記録:宮城、他1名
------	-----------